

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 臨床研修部 西平 成嘉子
皮膚科 中野敏明

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床研修部・西平 成嘉子

院内帯状疱疹患者における

ヘルペス脳炎・髄膜炎合併率と危険因子の検討

1.研究の対象

2003年7月～2018年3月に当院における帯状疱疹の患者の方（うち脳炎、髄膜炎、脳脊髄炎を合併した方）、また、単純疱疹や角膜ヘルペスの患者の方。

2.研究の目的・方法

本研究「院内帯状疱疹患者におけるヘルペス脳炎・髄膜炎合併率と危険因子の検討」の目的は、当院で帯状疱疹またはヘルペス脳炎、髄膜炎と診断された患者の方の必要なデータを抽出し、帯状疱疹の脳炎・髄膜炎合併頻度と臨床所見をまとめ、脳炎・髄膜炎合併の危険因子を解析することにあります。

帯状疱疹患者の方における脳炎・髄膜炎の合併リスクを解析し、早期診断と治療に役立て、後遺症の発症リスクを低減することが期待されます。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2019年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》

病歴、年齢、性別、基礎疾患、原因、症状、採血・髄液結果、カルテ番号等

《試料》

該当なし

4.外部への試料・情報の提供

該当なし。

5.研究組織

当院のみ。